

TAIRIKプロデュース

古澤 巖の品川カルテット



2026年**6月8日** (月)

昼の部 **13:00**開演 (12:30開場/15:00終演予定)

夜の部 **16:30**開演 (16:00開場/18:30終演予定)

滋賀県立芸術劇場**びわ湖ホール 大ホール**

チケット料金[税込・指定席]

一般 5,500円 ※各回**限定300席** (1席おきに配席)

プログラム

ロベルト・ディ・マリーノ作品 (新曲)
モーツァルト:ディヴェルティメント第3番 へ長調 K.138
メンデルスゾーン:弦楽四重奏曲第6番 へ短調 op.80
ほか

年齢制限無。未就学児含めどなたでも出入り自由
大ホールで生の音を体感しませんか♪

当日11時30分~(30分間)
フリーコンサート開催!!
入場無料(事前申込不要)

当日直接会場にお越しください (開場11:00予定)

■チケット一般発売: 3月29日 (日) 10:00~ ■びわ湖ホール友の会優先発売: 3月27日 (金) 10:00~

■チケット取り扱い・お問い合わせ

びわ湖ホールチケットセンター ☎077-523-7136 (10:00~19:00/火曜休館・休日の場合は翌日)

インターネット・チケット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

※6歳以上のお子様から入場いただけます。※友の会優先販売期間中の窓口販売はありません。※やむを得ない都合により、曲目等が変更となる場合があります。※お申込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合はチケットの販売・お引き渡しをお断りします。※テレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリングループを使用した音声をお楽しみいただけます。

主催: IFO 共催・制作: 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール



TAIRIKプロデュース 古澤 巖の 品川カルテット



まずはイタリアの作曲家ロベルト・ディ・マリーノの最新の2曲は、更なるファンタジーの世界への扉。そしてメンデルスゾーン生涯最後の第6番...シンプルで、哀しく、走馬灯の様によぎる幸せの瞬間...正に人生そのものを体感させてくれる。

この1年間の様々な試練が、新しい「品川カルテット」の旅立ちと、譜面に隠された神秘の世界へと誘う...

古澤 巖

古澤 巖 (ヴァイオリン) Furusawa Iwao, Violin

10年程前にセルリアンタワー能楽堂3年プロジェクトの2年目より能舞台でカルテットを演奏するためTAIRIKにメンバーを依頼、手探りで「品川カルテット」をスタートする。同じ頃ベルリンフィル12人のヴァイオリニストのソロを務め、それを期に5人のメンバーと日本ツアーを開始。ロベルト・ディ・マリーノにコンチェルトを依頼しているうちにカルテットの新曲集が届き現在に至る。

福田悠一郎

(ヴァイオリン)
Fukuda Yuichiro,
Violin



福岡県生まれ。桐朋学園音楽部門に特待生として在学し、首席で卒業。卒業時に皇居・桃華楽堂に於ける御前演奏会に出演。その後渡独し、ハノーファー音楽演劇大学修士課程、ソリスト課程(Soloklasse)を共に首席で修了。第59回全日本学生音楽コンクール中学校の部東京大会、全国大会第1位。併せて東儀賞、兎束賞、毎日中学生新聞賞、都築音楽賞を受賞。第21回ABC新人コンサート・オーディション第1位。第9回いしかわミュージックアカデミーにてIMA音楽賞を受賞し、翌年に開催された米・アスペン音楽祭に招待される。2013年度CHANEL Pygmalion Daysアーティストに選ばれる。明治安田生命クオリティオブライフ奨学生。これまでに東響、日本センチュリー響、仙台フィル、山響、プレーメンフィルなどと共演し、NHK、NHK-FM、テレビ朝日放送などで放送され、テレビ朝日系列・ABC朝日放送ではドキュメンタリー番組が放送された。これまでに宮崎国際音楽祭、北九州国際音楽祭、東京・春・音楽祭、軽井沢国際音楽祭、ラ・フォル・ジュルネ、トランス=シベリア芸術祭などに出演し、別府アルゲリッチ音楽祭ではコンサートマスターを務めた。現在、各地オーケストラのゲストコンサートマスターの他、古澤 巖率いる「品川カルテット」のメンバーとして全国各地でツアーを行っている。

TAIRIK

(ヴィオラ) Viola
ヴァイオリニスト/
ヴィオリスト/作曲家

長野県出身。桐朋学園大学音楽部 同大学院修了。2008年12月にヴァイオリン&ピアノによる3人組インスト・ユニット「TSUKEMEN」を結成。2010年3月にキングレコードよりメジャーデビュー。アルバム「HAPPY キッチン」など、リリースしたCDはクラシック・チャート1位を次々と獲得。デビューから、日本国内にとどまらず、アメリカ、アジア、ヨーロッパなどで700本を超える舞台に立ち、50万人以上の観客を魅了。2015年ウィーン楽友協会「黄金の間大ホール」で行われたコンサートは、驚異のキャンセル待ち200席を記録。ヴァイオリンとヴィオラを持ち替え両方奏で、近年では古澤 巖氏と弦楽四重奏団「品川カルテット」を結成。ヴァイオリンとヴィオラのデュオでは、東京都交響楽団のコンサートマスターの水谷 晃氏と「MIZUTANI x TAIRIK」を結成しており各地で演奏会を行っている。2024年にはオーケストラ・アンサンブル金沢と共演。メディアでは、「徹子の部屋」題名のない音楽会「きょうの料理 栗原はるみのキッチン日和」など数多くのTV番組に出演。信越放送SBCラジオMixxxxx+(ミックスプラス)「TSUKEMEN TAIRIKの信TAIRIK発見」毎月第4週月曜日13時台にレギュラー出演中。
<https://tsukemen-music.com>

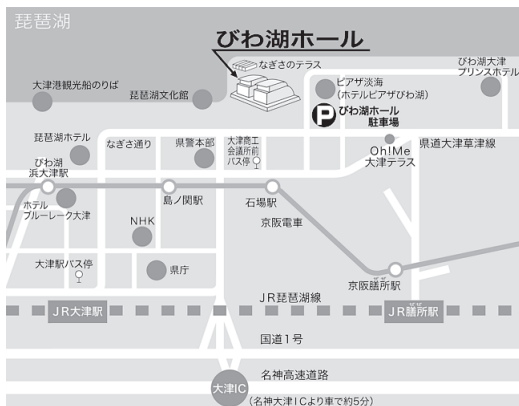


高木慶太

(チェロ)
Takagi Keita,
Cello



北海道生まれ。6才よりチェロを始める。桐朋女子高等学校音楽科(共学)及び桐朋学園大学卒業。同大学院大学を経て2007年春、ロームミュージックファンデーションの奨学金を得て、ベルリン芸術大学に留学。第74回日本音楽コンクール・チェロ部門第2位入賞。ドイツ、ベルリンで開催されたドミニコ・ガブリエリチェロコンクールにて3位入賞。第106回日演連新人演奏会において札幌交響楽団と、大学院大学在学中に桐朋オーケストラ・アカデミーと共演。室内楽においては、クアルテットエクスペローチェ、東京チェロアンサンブル、古澤 巖率いる品川カルテットのメンバーとして定期的にツアー、演奏会を行う。チェロを上原与四郎氏、毛利伯郎氏、岩崎 洗氏、マルクス・ニコシュ氏に師事。現在フリーランスとして活動し、ソロ活動や室内楽、国内の主要オーケストラの客演首席として多数出演。桐朋学園大学音楽部非常勤講師。

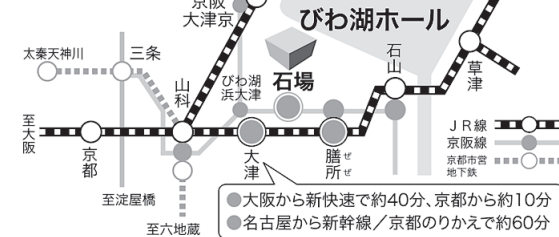


【びわ湖ホールへの交通のご案内】

- JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分
- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分

《駐車場のご案内》

有料849台 24時間営業
料金:4時間まで毎時210円
※詳細はびわ湖ホールホームページにて



長期休館のお知らせ

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールは、2026年7月から2028年2月末まで大規模改修工事のため全館休館します。休館期間中は県内外のホール等と連携して舞台芸術をお届けします。



滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール

BIWAKO HALL CENTER FOR THE PERFORMING ARTS, SHIGA
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜1番1号 Tel.077-523-7133(代)
<https://www.biwako-hall.or.jp/>